

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月4日		記入者		連絡先	2683
平成18年度部名	保健福祉部		課名	障害福祉課		課長名 篠崎 正義
平成19年度部名	福祉部		課名	障害福祉課		課長名 原 修
事務事業名	社会福祉施設維持補修事業					
予算上の事務事業名	社会福祉施設維持補修費					
1 総合計画における位置づけ				施策コード	11310	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります					
基本施策名	第3節 障害者の自立支援と社会参加					
施策名	第1施策 自立した生活を実現するための環境づくり					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市障害者支援センター条例、相模原市立けやき体育館条例、相模原市立津久井障害者地域作業所条例					
3 個別計画の概要				概要		
計画名	相模原市障害者福祉計画			障害者を主体とした施策を総合的に推進し、各種サービスを体系的に提供する。実施計画（前期10～14、中期15～18、後期19～22）		
計画年次	10	年度～	22	年度		
4 事業形態の区分	維持・管理・補修			5 事業開始年度		
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				(2) 対象（誰、何）		
市が設置した既存の社会福祉施設について軽微な修繕を行うもの。				市が設置した社会福祉施設		
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
市立障害者支援センター松が丘園...給湯器修繕（5月）、電気設備等修繕（11月） 市立けやき体育館...トイレ内洗面手摺修繕（12月） 市立津久井障害者地域作業所...雨漏り修繕（10月）						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	市立障害者支援センター管理運営事業、市立けやき体育館管理運営事業、市立津久井障害者地域作業所管理運営事業					
8 事業費の推移	[単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	795	748	900	1,100	1,100	
一般財源	795	748	900	1,100	1,100	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	300	300	300	300	300	
事業コスト合計	1,095	1,048	1,200	1,400	1,400	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	社会福祉施設維持補修事業			対象名称 と単位	補修対象施設数(箇所)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	1,095	1,048	1,200	1,400	1,400	
対象数	1	2	3	3	5	
単位あたり経費(円)	1,095,000	524,000	400,000	466,667	280,000	
前年度比		0.48	0.76	1.17	0.60	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	補修実施率（％）	指標式と指標の説明	補修実施施設数 / 補修対象施設数 × 100 補修対象となる施設に対して補修を実施した施設の割合		
	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	100.0	100.0	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	補修実施率（％）	指標式と指標の説明	補修実施施設数 / 補修対象施設数 × 100 補修対象となる施設に対して補修を実施した施設の割合		
	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	100.0	100.0	100.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市の設置した社会福祉施設の軽微な維持補修に必要な経費であり、対象施設数の割合と対象施設の規模に応じた水準を継続して維持する必要があると考える。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 それぞれの施設ごとに中・大規模修繕計画を策定する。			1 5 課題として認識されたこと 特になし		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、効果的な事業の実施を検討する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			